

問1 日本の諸都市の気候について述べた次の説明のうち、香川県高松市の統計データの特徴として最もよく合致するものはどれですか。（2026年

高知県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1年を通じて気温が低く、夏でも月平均気温が20度を少し上回る程度であり、降水量は8月から9月にかけての台風シーズンに集中する。 | 2. 夏の降水量が非常に多く、梅雨や台風の影響で1ヶ月の降水量が500mmを超えることもあるが、冬は乾燥して晴天が続く。 | 3. 年間の合計降水量が1,100mm程度と全国的にも少なく、夏や冬の時期を含め、一年を通じて極端に降水量が増える月がほとんど見られない。 | 4. 冬の時期に降水量が集中し、北西からの季節風の影響で毎日雪や雨が降るが、夏はフェーン現象の影響で気温が非常に高くなる。 |
|--|--|---|---|

問2 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。（2016年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長いため | 2. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多いため | 3. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼なため | 4. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|

問3 宮崎平野や高知平野などの冬でも温暖な地域では、ビニールハウスなどの施設を利用してピーマンやなすなどの夏野菜を栽培し、本来の収穫時期よりも早い冬から春にかけて出荷する工夫が行われています。このような栽培方法を採用する最大の利点は何ですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ出すことで、有利な価格で販売できる点 | 2. 冷涼な気候を利用して収穫時期をあえて遅らせることで、供給を安定させる点 | 3. 大都市に近い立地を活かして、輸送コストを抑えながら新鮮な状態で出荷できる点 | 4. 同じ土地で一年に二度、同じ作物や異なる作物を栽培して収穫量を増やす点 |
|--|--|--|---------------------------------------|

問4 中国地方に位置する5つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる唯一の県について、その県名と県庁所在地名の正しい組み合わせを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 島根県 ― 松江市 | 2. 鳥取県 ― 米子市 | 3. 岡山県 ― 倉敷市 | 4. 山口県 ― 下関市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|

問5 中国・四国地方を南北に分けたとき、北側の中国山地と南側の四国山地にはさまれた瀬戸内地域において、年間を通じて降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られるため | 2. 暖流である黒潮の影響によって上昇気流が発生し、乾燥した空気が滞留しやすいため | 3. 大陸からの冷たく乾いた空気が、山地を越える際に水分を吸収して乾燥するため | 4. 標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形で、常に高気圧に覆われる性質があるため |
|--|---|---|--|

問6 高知県における、なすなどの野菜の生産の特色を説明した文として最も適切なものを、統計資料から得られる「2月から5月に東京都中央卸売市場への入荷が集中している」という事実に基づき選択しなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 広大な土地をいかし、大型機械を用いて少ない労働力で大量の作物を生産する工夫をしている。 | 2. 高冷地の涼しい気候をいかし、夏から秋にかけての出荷時期を遅らせる工夫をしている。 | 3. 大消費地に近い立地をいかし、輸送費を抑えて新鮮な野菜を毎日出荷する工夫をしている。 | 4. 冬でも温暖な気候をいかし、ビニールハウスを使って他の地域よりも早く栽培する工夫をしている。 |
|--|---|--|--|

問7 中国地方に位置する広島県の農業の特徴について、産出額の構成比から読み取れる状況として最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 平野部での米作りが中心であり、米の産出額が他の品目を圧倒している | 2. レモンなどの果実の生産割合が最も高く、産出額全体の過半数を超えている | 3. 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている | 4. 広大な土地を利用した肉用牛の飼育が盛んで、畜産の産出額が最も高い |
|-------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|

問8 山口県が属する瀬戸内工業地域において、化学工業をはじめとする重化学工業が発達した背景として、地理的条件をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 京阪神・中京・関東の三大都市圏のちょうど中心に位置し、高速道路網を利用した部品の組み立てや加工を行う内陸工業が発達したため。 | 2. 広大な平野を活用した大規模な機械化農業との兼業が容易であり、農閑期の労働力を活用した繊維工業から発展したため。 | 3. 内陸部の険しい地形を利用した水力発電によって、安価で大量の電力を得ることが可能になり、アルミニウム工業が発達したため。 | 4. 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンピナートが建設されたため。 |
|---|--|--|---|

問9 中国地方の内陸部で発生している「過疎」の問題について、人口減少を引き起こしている背景とその地形的な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 沿岸部の埋め立て地において地盤沈下が発生し、住民が内陸部へ避難している。 | 2. 広大な平野部で機械化農業が進んだ結果、余剰となった労働力が都市へ移動している。 | 3. 大規模な台地が形成されているため、水源の確保が難しく農業が衰退している。 | 4. 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。 |
|---|--|---|--|

問10 東京都中央卸売市場におけるなすの月別入荷量を調査すると、冬から春（2月～5月）にかけて高知県産の入荷がピークを迎えることがわかります。このように、温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、栽培時期を早めて出荷する栽培方法の名称を答えなさい。（2024年

埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 二毛作 | 2. 抑制栽培 | 3. 促成栽培 | 4. 近郊農業 |
|--------|---------|---------|---------|

問11 ある地域の地形図を確認すると、耕作地の周辺に「角田池」といった名称の池がいくつも点在している様子が見て取れます。このように、特定の地域で多くの池が人工的に設置されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 1. 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため | 2. 冬の積雪が多く、その雪解け水を一時的に貯めるため | 3. 台風による水害を防ぐため、河川からあふれた水を貯めるため | 4. 養殖業を盛んにするために、海水を貯める場所が必要だったため |
|------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------------|

問12 高速道路や新幹線などの交通網の整備が地域社会に与える影響について、「時間距離」という用語を用いて説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 移動にかかる費用を削減し、安価に遠方へ行くようにすることを時間距離の短縮という。 | 2. 交通機関の高速化によって目的地までの移動時間が短くなることを、時間距離の短縮という。 | 3. 目的地までの最短ルートを整備し、地図上の直線距離を短くすることを時間距離の短縮という。 | 4. 情報通信技術の発達により、瞬時に情報を伝達できる仕組みを時間距離の短縮という。 |
|---|---|--|--|